

2/10のOMT公演、ぜひ観に来てください！



OMT-JAPANメンバー ば～ばら・ひらさん

OMT-JAPAN …エンターテイメント・ユニット『TAP DO!』のリーダー、ポケ氏をプロデューサーとするエンターテイメント集団。小美玉市内の地区公民館やお祭り等あちらこちらでショータイムをお届けしています。

みの～れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.139

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。亥年・猪の肉は万病に効果があるとされてお無病息災の象徴。亥年は無病息災の年とも言われているそうです。皆様にとって素晴らしい一年になりますように。今回は OMT-JAPAN のメンバーで小美玉市花館地区にお住まいのば～ばら・ひらさん取材します。

OMTで活躍する

ば～ばら・ひらさん！

ば～ばら・ひらさん・・・とても素敵なお名前由来を聞いてみると、「OMTのオーディションを受ける時にニックネーム的なものと言われて、子ども達から『ひら』とか『ひらちゃん』とか呼ばれていたの『ひら』と付けました。ひらだけではなく上の名前もあつた方がいいと言ったことで、ば～ばら・ひらにしたんですよ。『～』は、「みの～れ」から取りました。山あり谷あり、という意味があるんですよ。オーディションに合格してよね。オーディションに合格して『ば～ばら・ひらです』って自己紹介したんですが、もう一文字足してみようということになり、それでば～ばらにしたんです。『ら』が入るだけでエレガントでしょ？(笑)」と話してくれました。

OMTのオーディションを受けるときは「人には笑われるかも知れないけれど、私の後ろには守護霊がついていて、その人が『早く応募しないと締切になってしま

うよ』と背中を押してくれたんです。それで応募しました。オーディションは自分のできるものをつやるのですが、私のできるものは朗読と紙芝居で、ポケさんが紙芝居にも興味を持ってくれて両方やりました」と懐しそうに話してくれたひらさん。

「実はOMTを辞めたい気持ちでいっぱいだった時もありました。もともと私、努力家じゃないんですよ。でも、その私の辞書に努力という文字を創ってくれたのがOMTなんです。OMTに入って努力家のひらって呼ばれるようになりました。今は本当に楽しくて楽しくて・・・ジャグリングの練習をする時は朝起きてすぐ、パジャマのまま練習していました。タップの練習は小さな板をマットの上に乗せて台所でやるので、ご近所さんに『ひらさんの家で大工仕事でも始めたのかしら?』って思われているかも(笑)。スリッパで練習もしています」といきいき話してくれました。

ひらさんは、「5歳の時、真冬に川に落ちておぼれたことがありました。小学5年生の時には、海で大波に足を取られて海底をぐるぐる転がってなんとか助かったことも・・・そういう経験もあって、ボランティアをずっとやってきました。そういう『線路』がひかれて、そこに乗っているように思えて、今年届いた年賀状に『あなたが頑張ってボランティアやジャグリングをやっている姿を見て私も頑張ろうと思います』と書いてあって、これからも頑張らなくっちゃ!と思いました」と笑顔。

ちくちくクラブに入って縫い物県立こども病院で保育ボランティア、農村女性の家で朗読の講師を務めたりと楽しく素敵に歳を重ねて行く姿に感動しました。

2月10日(日)午後1時30分から、みの～れでOMT-JAPANが楽しくて、ちょっとドキドキする公演をおこないますので、ぜひ観に来てくださいね。

(藤田 佐知子)